

令和元年度 福井型コミュニティ・スクール 実施報告書

敦賀市立敦賀南小学校

1 「家庭・地域・学校協議会」の運営について

(1) 「家庭・地域・学校協議会」の構成

家庭・地域・学校協議会
合計13名(学校代表3名)

子ども会
体育協会
見守り隊
代表
(3名)

愛育会役員
(3名)
学校代表
(3名)

区長会長
主任児童委員
公民館長
児童館長
(4名)

地域コーディネーター(3名)
・観光ボランティアガイド
・南公民館事務
・老人クラブ代表

(2) 協議会の内容

○開催回数 年間3回(4回目は臨時休業)

○開催日程および主な協議内容

第1回 6月22日

- ・スクールプランの説明
- ・南地区ふるさと学習について
- ・子どもの安全確保や見守り活動

第2回 12月12日

- ・学校・家庭・地域社会の連携
- ・南地区文化展への参画
- ・授業参観、給食試食

第3回 11月13日オープンスクール

第4回 臨時休業のため中止(3月)

(3) 協議会における成果と課題

- ①6年生児童が、敦賀の鉄道を中心とする歴史の変遷を学び、それをもとに未来の敦賀のまちづくりについて構想を膨らませ、敦賀市観光交流課や敦賀市観光協会の方々に向けて発信することができた。
- ②公民館の秋の文化祭において児童のふるさとを描いた絵画を展示し、広く地域の方々に鑑賞していただくことができた。
- ③校区の老人クラブの方々との協働により校区の公園や広場等の清掃活動に取り組むことができた。地域の方々から掃除の仕方を褒めていただいたり、アドバイスをいただいたりする中で、地域の一員としての意識が芽生えている。

2 地域と進める体験活動

(1) 活動のねらい

テーマを「交流・伝承・夢」と掲げ、次世代の子どもたちが地域の人と交流しながら、敦賀の玄関口である南地区の鉄道や歴史に学ぶ体験活動を実施し、南地区の伝統や文化に愛着と誇りを持ちながら伝承できる児童の育成を図る。

あわせて、学んだことを南地区の地域の人に紹介する機会を設けたり、ふるさとPRへと発展させたりして未来に夢や希望の持てる児童の育成につなげる。

(2) 活動の実際

① 「ふるさと再発見」(6年生)

敦賀市観光協会の方々にお話をお聞きしながら、敦賀の鉄道や港の変遷、観光地について現地へ赴き取材を行った。わかったことや気づいたことをパンフレットにまとめて修学旅行先の京都にて、地元の大学生に向けてふるさと敦賀のよさをPRした。

② 「敦賀南観光株式会社」 (6年生)

<右写真>

3年後の北陸新幹線敦賀開通を受けて、県内外からたくさんの観光客が来てくれるように6年生が「まちづくり」の構想を練った。

「特産品開発課」「道の駅課」「銀河鉄道99課」「イルミネーション課」「ツアー課」

「商店街活性化課」「アウトドア課」を設定し、商品開発、旅行モデル、イベント計画などにア

イデアをめぐらした。敦賀市観光交流課の方々や、敦賀市観光協会の方々からは「今すぐにでも実現できそうだな」「お客さんの年齢や費用・収支のことまで考えて提案できている」と高評をいただいた。発表後の子どもたちの振り返りからは、「敦賀にはいいところがたくさんある」「敦賀の魅力を自分たちが大事にしてこれからも伝えていきたい」というような感想を聞くことができた。



(3) 地域コーディネーターの活動概要

○観光ボランティアガイドの方々<右写真>

児童が敦賀の観光地、歴史的な名所について学ぶ際には、現地にて、学年に応じた内容の話をして、敦賀の良さに気づかせてくれた。

児童の企画会議の場に参加して、子どもたちの発想や提案について、新しい視点でのアドバイスをくれたり、発表の仕方についてプレゼンのアドバイスをくれた。



○南公民館事務

公民館での秋の文化祭に、本校児童の絵画作品を展示するスペースを設けてくれた。

○老人クラブ代表

老人クラブの方々と児童がいっしょに清掃活動をする際、計画の窓口になってくれた。

(4) 特に工夫した事項

6年生の学習においては、地域コーディネーターと児童が何度も一緒に活動できる場を設定した。お互いが顔見知りになり、子どもたちも自分たちの地域の先輩として、気軽に相談できるような関係づくりに配慮した。

(5) 成果と課題

自分たちの考えや提案、企画したことが「プロ」(専門家)に認められたときの子どもたちの誇らしげな顔や、満足いっぱいの様子はとても印象深い。地域の大人に混じり、同じ視点で話し合ったり、よりよいまちづくりのために考えたりできたことは、児童にとって何よりも尊い経験になり、宝物になっている。今後も地域の専門家や先輩方の思いや地域のために行動、実践する姿に触れることを通して、子どもたちの地域の一員としての自覚や実践力を育成していきたい。